

# 居酒屋

フォト劇場 (16)

写真が生まれるものがたり

勤務終へ裏門近くの居酒屋へストライキ前の密談  
せむと  
鈴木竹志

教員になって二年目、日教組が大規模なストライキを行った。血気盛んといふ言いがなかつた私も参加を決意した。前日、勤務を終えた教員が三々五々集まったのが裏門近くの居酒屋。何とこれが居酒屋に入った初体験。

枝豆とビールを待ちてゆつくりとメニューを見返す初めての店  
四野宮和之

飲酒の遍歴は高度経済成長期、新宿界隈の飲み屋横丁や小料理屋から始まり、〈流し〉に出会えた夜も。馴染みの店で落ち着くのも良いが、初めての店のわくわく感がたまらない。ともあれ愉しく呑むのが一番。



学生を辞めて幾年あの店に足向かなくなりて幾年  
才野 洋

学生時代は居酒屋で夕食を摂っていたと言って良いほどよく通つて、友人と遅くまで話をしていたものだ。最近は大勢が集まって飲む居酒屋へは、とんと行かなくなつた。あの頃が懐かしい。

コップ酒に四十手前にしてわれは正しき泣きかた  
教えられたり  
伊藤 祐楓

居酒屋には多種多様なイメージがある。うまい酒・食べ物、酔っ払い、愚痴。その中でも印象深いのは涙だ。大人が泣く場所、泣いても良い場所。居酒屋には涙が似合う、そんなことを思った。